

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	北区
学校名	菅北小学校
学校長名	林 幸男

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和7年4月17日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・菅北小学校では、第6学年 32名

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

平均国語では、大阪市・全国平均を上回った。算数では、下回って大阪市・全国平均を3ポイント下回った。理科では、大阪市の平均に対して1ポイント下回った。
平均無解答率では、全国・大阪市のポイントが3、2ポイント代であるが、本校は、3教科いずれも1ポイント代で少ない。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

国語では、大阪市・全国平均を上回った。無解答率でも低かった。特徴として、「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域で、上回った。逆に「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」の分野で、下回る結果となった。

〔算数〕

算数では、大阪市・全国平均に3ポイント下回った。無解答率では、大きく下回った。特徴として、「測定」の領域では平均を上回り、「図形」「変化と関係」の分野で、下回った。

〔理科〕

理科では、大阪市と同等であり、全国平均よりやや下回った。無回答率は、大きく下回った。特徴としては、「生命を柱とする領域」が大きく上回り、「粒子・地球を柱とする領域」が下回った。

本校の特徴として、無解答率で3教科とも大阪市・全国平均を大きく下回る結果から、問題に対する意欲や粘り強さは着実についてきた。

学力向上支援チーム事業を活用して若手教員の授業力の育成を図ってきた。また、放課後学習を実施するなどして、苦手児童の学力の向上を混ざ下。

ブロックの目標として自主学習、家庭学習の充実を図るために「大阪市学習動画システムモデル校」の活用を図りながら、家庭で自分の学力や得手不得手の分野を自分で学んだり振り返りができる「学習動画システム（スタディーサプリ）」を活用しながら、進めてきた結果が少しづつ現れた。

質問調査より

「自分には良いところがありますか」の問い合わせについて、肯定的評価の割合は、全国とほぼ同等ではあるが、積極的評価の児童が全国を大きく上回っている。また、「読書は好きですか」「国語の勉強は好きですか」「算数の勉強は好きですか」の問い合わせについては、全国平均を大きく上回っているが、「学校へ行くのが楽しいと思いますか」の問い合わせでは、平均を下回ってしまう結果となったので、改善を図れるようとする。

特徴的な事柄として「読書は好きですか」との問い合わせに、大阪市、全国平均を20ポイント程度、肯定的な評価をしている。読書活動の充実と取り組みの成果が国語結果にあらわれたとされている。

今後の取組(アクションプラン)

国語については、これまでの取り組みが成果を上げているので、引き続き進めていく。「言語活動の向上」「読書活動の充実」の従来の取り組みを一層充実させる。

算数では、苦手とする児童の個別指導として授業中や放課後学習を充実させる。

本校の課題である算数については、授業力の向上や基礎基本の徹底した指導を実施する。教職員各自が危機感をもって算数指導をする。

家庭学習として、「学習動画システム」を活用した個別の学びを一層拡充できるように進めていく。

本校の大きな柱の一つとして「自尊感情を基盤とした学力の向上」を掲げている。学習だけでなく、活動や行事を通して、自尊感情を高め、自信、意欲、粘り強さ、活気を持つことで児童が主体的な学習に取り組めるように育成する。